

あなたなら きっと できる!

# Yes, You Can

埼玉県立特別支援学校大宮ろう学園 進路通信 第7号 令和3年11月19日発行

問合せ先 : [sinnro-soudan@ohmiya-sd.spec.ed.jp](mailto:sinnro-soudan@ohmiya-sd.spec.ed.jp)

## 進路見学会(後期)に行ってきました。

11月12日(金)に高等部本科1年 A コースで筑波技術大学の見学に行きました。今年度もコロナ禍での見学となり、大学は現在でも感染症に注意しながら少人数での対面授業やオンライン授業を実施しているそうです。午前中は概要説明の後、各分野の教授方から大学での学びについて説明をいただきました。大学で学べる専門的な内容や講義を受ける姿勢、社会で活躍できる聴覚障害者になるための力について等、各分野での話に生徒は真剣そのもの。大学生が作った作品や模型を見て、実際に使用している教室で



説明を聞き、高等教育機関での学びを直に感じていました。

廊下にあるテレビモニターには必要な講義情報が映し出されたり、中庭に接している窓は全面ガラス張りとなっており遠くにいる学生と手話で会話ができたりすることで、聴覚障害者が情報にアクセスしやすい環境が整えられていました。また情報保障に特化した大学でもあり、教室内の壁面もホワイトボードでディスカッション時には学生が書いたり、授業も手話や字幕、講義スライドを同時に映し出したりするなど、講



半導体を使ってドローンを  
水平に保つ実験

義環境も学生にとって学びやすいものでした。体験授業では、建築、機械、情報、デザインの4つがあり、中には実際の大学生と一緒に講義に参加して体験をする生徒もいました。専門的な講義を聞きながら、データの分析をし、必要な情報を自分で調べ、それらを元に考察をし、レポートにまとめている学生の様子に、大学で必要とされる力を肌で感じる事ができました。経験することができない大学の雰囲気にも多くの生徒が良い刺激を受けました。自分の進路を考える際、大学を選択肢の1つとして考えてほしいと思います。



教室環境の温度を測定し  
熱・空気流動の発生を考察する講義

### 【生徒の感想を紹介します】

- ・見学したり、体験したりして凄かったです。高校卒業後、技大に入ろうと迷っていますが勉強しないと入学できないので、毎日勉強したいと思います。
- ・好きな教科だけ勉強すればいいと舐めすぎていました。
- ・大学は忙しいイメージが強かったけど、サークルもあって楽しめそうだと思います。

